

Yahoo! JAPANがJOCオフィシャルパートナーシップ契約を更新 ～ 2006年トリノ冬季オリンピック・2008年北京オリンピック に出場する 日本代表選手団を応援 ～

2005年8月11日

ヤフー株式会社

Yahoo! JAPANがJOCオフィシャルパートナーシップ契約を更新

～ 2006年トリノ冬季オリンピック・2008年北京オリンピックに出場する
日本代表選手団を応援 ～

「Yahoo! JAPAN エールを送ろう！スローガンページ」のアドレス

<http://ganbare-nippon.yahoo.co.jp/sengen/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、財団法人日本オリンピック委員会（略称：JOC）とオフィシャルパートナーシップ契約を更新し、2008年までの契約を締結いたしました。これにより、2006年トリノ冬季オリンピック、2008年北京オリンピックおよび財団法人 財団法人日本オリンピック委員会（JOC）の派遣する国際総合競技大会に出場する日本代表選手団を、オフィシャルパートナーとして支援していきます。

2004年のアテネ大会では「エールを送ろう！」をテーマにした応援特設サイトを公開し、代表選手に直接応援メッセージが送れるキャンペーンの実施など、インターネットを通じさまざまな形で財団法人日本オリンピック委員会（JOC）オリンピックムーブメント事業を推進いたしました。

Yahoo! JAPANでは本年度以降においても、「スポーツの素晴らしさを考え確認しあう機会を提供し、日本のスポーツ文化の振興、発展に貢献する」ことを目的とした社会貢献事業の一環として、日本代表選手団への支援活動に努めていきます。

【JOCオフィシャルパートナーシップについて】

- カテゴリー：インターネットポータルサイト
- 期間：2005年8月11日～2008年12月31日

■ 今後の活動：特設サイトの開設（2006年1月を予定）

インターネットを通じたお客様参加型キャンペーンの実施

■ スローガン：「エールを送ろう！」

＜スローガンコンセプト＞

インターネットは個と個、個と社会をつなぐあらゆるコミュニケーションが可能な場です。Yahoo! JAPANはこのインターネットの特性を生かして、さまざまな形でお客様自らが日本代表選手団にエールを送り、また感動を共有する機会の創設に努めています。

【JOCの概要】

財団法人日本オリンピック委員会（JOC）は、オリンピック憲章に基づく国内オリンピック委員会（NOC）として、オリンピックムーブメントを推進し、スポーツを通じて世界平和の維持と国際友好親善に貢献するとともに、我が国のスポーツ選手の育成、強化を図り、スポーツの振興に寄与することを目的に活動しています。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約4022万人のユニークカスタマー数※と、1日11億5000万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年6月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率84.7%、職場からの視聴率86.1%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4745万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。